

史跡宇土城跡 保存管理計画書



2016

熊本県宇土市教育委員会

史跡宇土城跡 保存管理計画書

2016

熊本県宇土市教育委員会



宇土城跡航空写真（上が北，平成 27 年撮影）
赤線内は史跡指定地



千畳敷横堀跡発掘調査
航空写真（南西より，
平成 10 年撮影）

巻頭図版 2



千畳敷虎口城門及び柵復元状況（南東より，平成 18 年撮影）



三城遺構表示状況（西より，平成 24 年撮影）

序 文

熊本県宇土市及びその周辺地域には、中世から近世にかけて築城された数多くの城跡が残されており、地域の大切な文化遺産として保存・継承されています。なかでも南北朝期から戦国期にかけて宇土郡を中心に勢力をふるった在地領主・宇土氏や名和氏の居城であった宇土城跡は、昭和54年3月に国の史跡に指定された熊本県でも有数の中世城郭です。

宇土城跡の曲輪である千畳敷や三城及びその周辺の発掘調査では、多数の掘立柱建物跡や門跡、横堀跡等の城郭関連遺構を検出するとともに、国産の土器・陶磁器のほか、中国や朝鮮半島、遠くは東南アジアからもたらされた陶磁器が出土し、往時のようすを今に伝える重要な成果が得られています。

この度、宇土城跡を史跡として適切に保護し、次世代へ確実に継承するために、「史跡宇土城跡保存管理計画」を策定することとし、史跡の本質的価値を明確にするとともに、保存管理や整備活用に関する基本方針、取扱い方法等についてまとめました。今後は、本計画に基づき史跡の保存管理や整備活用等を進めていく所存です。

最後になりましたが、本計画の策定にあたって御指導・御協力いただきました史跡宇土城跡保存整備検討委員会の委員の皆様をはじめ、文化庁ならびに熊本県教育委員会文化課ほか関係各位に心よりお礼申し上げます。

平成28(2016)年3月

宇土市教育長 太田 耕幸

例 言

- 1．本書は、熊本県宇土市神馬町所在の国指定史跡「宇土城跡」の保存管理計画書である。
- 2．本書に定める保存管理計画は、宇土市教育委員会が平成26・27年度の2ヶ年をかけて国庫補助金を受けて実施した。
- 3．策定にあたっては、専門分野の有識者及び地元代表者からなる「宇土城跡保存整備検討委員会」で審議を行うとともに、文化庁文化財部記念物課と熊本県教育庁教育総務局文化課の指導・助言を受けた。
- 4．計画策定に関わる事務は、宇土市教育委員会文化課が行った。
- 5．本書で使用した写真や関連資料については、宇土市役所都市整備課、農林水産課の協力を得た。また、史跡指定地の地形測量は、株式会社原風景に委託した。
- 6．本書の執筆・編集は、宇土城跡保存整備検討委員会の指導・助言に基づき、藤本貴仁（宇土市教育委員会文化課参事）が担当した。
- 7．本書において報告した調査にかかわる関連資料は、宇土市教育委員会（宇土市新小路町95）に保管・管理している。
- 8．国指定史跡宇土城跡の東約300mには、キリシタン大名小西行長が築城した市指定史跡の宇土城跡（城山）が所在していることから、通常、国指定史跡の宇土城跡は「宇土城跡（西岡台）」や「中世宇土城跡」等と呼ばれている。本書では特別のことわりが無い限り、「宇土城跡」とは「国指定史跡宇土城跡」を指すものとする。

目 次

第1章 保存管理計画策定の経緯と目的	1
第1節 計画策定の経緯	1
第2節 計画策定の目的	2
第3節 計画策定の体制と経過	2
(1) 委員会の設置	2
(2) 委員会の経過	3
第2章 立地と環境	5
第1節 地理的・自然的環境	5
(1) 地理的位置	5
(2) 地形・地質	5
(3) 気 候	8
(4) 生 態 系	8
第2節 社会的環境	10
(1) 宇土市の成り立ち	10
(2) 人 口	11
(3) 交 通	12
(4) 産 業	12
(5) 土 地 利 用	13
第3節 歴史的環境	14
(1) 原始・古代	14
(2) 中 世	18
(3) 近 世	20
(4) 近 現 代	21
(5) 指定文化財一覧	23
第3章 上位計画と関連する計画	25
第1節 宇土市総合計画	25
(1) 宇土市総合計画の概要	25
(2) 宇土城跡に関連する施策	25
第2節 宇土城跡に関連する計画	27
(1) 宇土市教育振興基本計画	27
(2) 宇土市都市計画マスタープラン	28
(3) 宇土市環境基本計画	28

第4章 宇土城跡の概要	29
第1節 歴史的環境	29
(1) 宇土城跡周辺の歴史的環境	29
(2) 宇土城跡に関する歴史	29
第2節 縄張り	34
第3節 発掘調査	37
(1) 千畳敷及びその周辺の発掘調査	38
(2) 三城及びその周辺の発掘調査	42
(3) 発掘調査成果と歴史的評価について	47
第4節 指定地の概要	50
(1) 指定の経緯と理由	50
(2) 計画対象範囲と期間	51
(3) 指定面積と土地所有状況等について	52
第5節 史跡及びその周辺の自然環境・社会環境	53
(1) 地形・地質	53
(2) 植生	53
(3) 景観	55
(4) 周辺地域を含む法令等	56
第5章 保存管理	57
第1節 基本的な考え方	57
第2節 史跡としての基本的特徴	57
第3節 史跡の地区区分と構成要素	58
(1) 史跡の地区区分	58
(2) 史跡を構成する諸要素	58
第4節 保存管理の基本方針	69
第5節 ゾーン別の保存管理方針と方法	69
(1) 曲輪及び周辺ゾーン	70
(2) 切岸・帯曲輪ゾーン	72
(3) 関連史跡ゾーン	73
(4) 大手及び周辺ゾーン	74
第6節 保存管理上調整が必要な諸要素の移設・撤去	75
第7節 土地公有化の方針	75
第8節 現状変更等の取扱い	76
(1) 史跡指定地内の現状変更等について	76
(2) 現状変更等の取扱い基準	76

第6章 整備活用	79
第1節 基本的な考え方	79
(1) 整備事業の経緯と経過	79
(2) 整備活用について	79
第2節 整備活用の基本方針	83
第3節 ゾーン別の整備方針と方法	83
(1) 曲輪及び周辺ゾーン	83
(2) 切岸・帯曲輪ゾーン	84
(3) 関連史跡ゾーン	86
(4) 大手及び周辺ゾーン	87
(5) その他	87
第4節 活用方針	88
(1) 現状と課題	88
(2) 基本方針	88
第7章 管理運営	91
第1節 管理運営の基本方針	91
(1) 基本的な考え方	91
(2) 管理運営の現状	91
第2節 管理運営の体制	91
第8章 計画実施に向けた課題	93
(1) 保存管理	93
(2) 整備活用	93
(3) 管理運営	94
資料編	95

挿図目次

図1 宇土市位置図	5	図14 中世における宇土の道	19
図2 熊本県市町村配置図	5	図15 宇土市指定文化財及び登録文化財位置図	23・24
図3 宇土市地形図と主要交通	6	図16 宇土市総合計画イメージ図	25
図4 宇土城跡及び周辺地形図	6	図17 宇土城跡周辺文化財位置図	30
図5 宇土半島基部地域の地質図	7	図18 宇土城跡縄張り図	35・36
図6 宇土市の年間気温	8	図19 宇土城跡周辺字界図	37
図7 宇土半島基部地域の植生図	9	図20 千畳敷及びその周辺における遺構配置図	39
図8 近代・現代の宇土郡における市町村合併	11	図21 首長居館想定図	42
図9 宇土市の人口推移	12	図22 千畳敷掘立柱建物跡時期別変遷図	43
図10 宇土市の産業別就業人口	13	図23 千畳敷周辺の横堀跡と竪堀跡の配置状況	44
図11 地目別土地利用状況	14	図24 横堀跡SD0ㄨ(千畳敷北側)周辺遺構配置図	44
図12 宇土市内主要遺跡等分布図	15・16	図25 横堀跡SD0ㄨ(千畳敷南東側)石塔出土状況	45
図13 名和氏関係城郭位置図	19	図26 三城及びその周辺における遺構配置図	46

図27 三城における掘立柱建物跡変遷図……………	47	図36 宇土城跡排水対策等施設配置図……………	71
図28 宇土城跡史跡指定範囲図……………	50	図37 宇土城跡周辺防火水槽及び消火栓位置図……………	73
図29 宇土城跡土地所有状況図……………	52	図38 現状変更等の手続きの流れ……………	78
図30 史跡指定地内の植生……………	53	図39 宇土城跡保存整備計画による地区区分と関連施設配置図……………	81・82
図31 宇土市都市計画図……………	55	図40 宇土城跡整備構想図……………	85
図32 史跡の地区区分……………	59	図41 宇土城跡周辺史跡・施設等分布図……………	89・90
図33 本質的価値を構成する諸要素分布図……………	61・62	図42 行政・市民等の連携・協働による管理運営模式図……………	92
図34 史跡の保存管理上有効な諸要素配置図……………	65・66		
図35 史跡の保存管理上調整が必要な諸要素配置図……………	67・68		

表目次

表1・1～5 指定文化財一覧(国指定,国登録,県指定,市指定)……………	23・24	表8 宇土城跡土地所有状況……………	51
表2 宇土市総合計画(後期基本計画)における施策大綱……………	26	表9 宇土城跡地目別土地面積……………	52
表3 『宇土市教育立市プラン』 施策(8)郷土の文化遺産を守り,後世に語り継ぐ……………	27	表10・1・2 宇土城跡の樹木及び竹類一覧……………	54
表4 同上施策(9)先人に学び,郷土の文化・歴史・人を愛する心を育む……………	27	表11 史跡の地区区分……………	58
表5 『第2次宇土市環境基本計画』における具体的目標と個別施策……………	28	表12 ゾーンごとの構成要素区分……………	60
表6・1・2 宇土城跡及び宇土氏・名和氏関連年表(1・2)……………	31・32	表13 史跡の本質的価値を構成する諸要素……………	61・62
表7・1・2 宇土城跡発掘調査関連年表(1・2)……………	40・41	表14・1・2 史跡の保存管理上有効な諸要素(1・2)……………	63・64
		表15 史跡の保存管理上調整が必要な諸要素……………	67・68
		表16 保存管理上調整が必要な諸要素の移設・撤去計画表……………	75
		表17 史跡指定地及び史跡指定地外の現状変更等の取り扱い一覧……………	77
		表18・1・2 保存整備工事一覧(昭和56～平成26年度)……………	79・80

写真目次

巻頭図版1 宇土城跡航空写真 千畳敷横堀跡発掘調査航空写真		写真14 名和武頭位牌と名和行興位牌……………	20
巻頭図版2 千畳敷虎口城門及び柵復元状況 三城遺構表示状況		写真15 小西行長銅像……………	20
写真1 発掘調査現地説明会……………	1	写真16 轟泉水道取入口……………	21
写真2 体験発掘……………	1	写真17 舞鶴社マッチ商標……………	22
写真3 第1回会議時現地視察……………	3	写真18 千畳敷西側掘立柱建物跡検出状況……………	48
写真4 第3回会議風景……………	4	写真19 千畳敷虎口周辺調査状況……………	48
写真5 住吉神社付近の自然林……………	10	写真20 千畳敷北側横堀跡SD02調査状況……………	48
写真6 ムツゴロウ……………	10	写真21 三城西側掘立柱建物跡検出状況……………	48
写真7 シオマネキ……………	10	写真22 宇土城跡発掘調査出土土器……………	48
写真8 海苔収穫のようす……………	13	写真23 宇土城跡発掘調査出土陶磁器……………	48
写真9 宇土市街地航空写真……………	14	写真24 千畳敷付近から見た宇土市街地……………	56
写真10 曾畑式土器……………	15・16	写真25 宇土市街地西端から見た宇土城跡……………	56
写真11 上松山遺跡検出の方形周溝墓……………	15・16	写真26 うと歴史観光案内人の会……………	91
写真12 向野田古墳石棺内状況及び棺内出土品……………	15・16	写真27 豪雨災害に伴う復旧工事箇所……………	93
写真13 宇土城跡(城山)航空写真……………	15・16	写真28 「海の司令官小西行長(テレビ熊本制作)の口ケ地散策イベント……………	94